

研修カリキュラムのご提案

管理職様向け

ハラスメント防止研修

講師:株式会社さくらコミュニケーションズ

人財確保がどんどん難しくなる中で、この上なく重要となる「上司としてのおもてなし力」がテーマです。

そのためには、上司は尊敬される人となるために「おもてなし力」を高めなければなりません。「おもてなし力」とは「思いやり」であり、相手本位になれることです。組織や集団でみれば、「弱い人の目線になれるか」です。当研修ではこれをゴールとして行って参ります。(研修時間をご相談の上、決定させていただきます)

- ①パワハラ・セクハラ、これはNG、これはOK、という理解度チェックも行います
- ②「パワハラ・セクハラといわれるのは、自分が好感を持たれていないから」ということを認識します
- ③好感を持たれる人と好感を持たれない人の違いを学び、自分に当てはめて考えていただきます
- ④パワハラ・セクハラを生まない職場風土とは、どのようなことか考えていただきます
- ⑤尊敬される上司であるための「おもてなし力」を、実際に出来ることから発揮していただきます

内 容

- 1) 研修とはどのような機会か
- 2) 自分の会社の理念と指針を今一度認識する
⇒企業は営利活動のための組織団体であるという大前提、職場はそのためのチーム
⇒上司(先輩)の役割、部下(後輩)の役割
- 3) 本日、自分は何を得るのか(自分自身の目的)について
頭で分かっていることを、実際に行動に移せないことのチェック
・出来ていること ⇒ どうして出来るのか ・出来ていないこと ⇒ どうして出来ないのか
- 4) ハラスメント対策について
 - ①相手本位の「おもてなし」 弱い人の目線になる
 - ②ハラスメント理解度チェック
 - ③ハラスメント事例検証 相手本位になる、気づきトレーニング
上司から部下の心が離れる時(言うは易く行うは難し)
- 5) 尊敬される人としての「おもてなし力」(思いやり)を高める
一流人チェック
◎特許庁登録「おもてなしエキスパート」認定証の発行
※一般社団法人日本おもてなし推進協議会から認定証を
発行させていただきます。事前に受講者様のお名前を
エクセルでリストにしてご提出いただくと当日お渡しできます。



以上